

令和7年度

評価・評定説明資料

第1学年

大島町立第一中学校

教科名	ページ
国語科	1～3
社会科	4～6
数学科	7～9
理科	10～12
英語科	13～15
音楽科	16～18
美術科	19～21
保健体育科	22～24
技術・家庭科	25～30

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 ・学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書くことができる。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・音読の工夫(スピーチや原稿) ・漢字テスト、語彙テスト、語彙作文 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の知識	34%
思考力・判断力・表現力	〈話すこと・聞くこと〉 ・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。また、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。 〈書くこと〉 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 〈読むこと〉 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。また、文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	・スピーチや話し合い活動 (原稿・ワークシート・聞き取りテスト) ・作文問題 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の筆遣い等 ・提出物	33%
主体的に学習に取り組む態度	・学習に見通しをもち、粘り強く学習に取り組み、学習内容等を自分で振り返ることができる。	・授業への取組(ワークシート・活動) ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 ・学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書くことができる。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。また、比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	・音読の工夫(スピーチや原稿) ・漢字テスト、語彙テスト、語彙作文 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の知識	34%
思考力・判断力・表現力	〈話すこと・聞くこと〉 ・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。また、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。 〈書くこと〉 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。また、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 〈読むこと〉 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。また、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。 ・文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。	・スピーチや話し合い活動 (原稿・ワークシート・聞き取りテスト) ・作文問題 ・ワークシート ・定期考査 ・弁論作文、スピーチ原稿 ・書写の筆遣い等 ・提出物	33%
主体的に学習に取り組む態度	・学習に見通しをもち、粘り強く学習に取り組み、学習内容等を自分で振り返ることができる。	・授業への取組(ワークシート・活動) ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書くことができる。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。 ・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	・音読の工夫(スピーチや原稿) ・漢字テスト、語彙テスト、語彙作文 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の知識	34%
思考力・判断力・表現力	〈話すこと・聞くこと〉 ・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。また、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。 〈書くこと〉 ・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 〈読むこと〉 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。また、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。また、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	・スピーチや話し合い活動 (原稿・ワークシート・聞き取りテスト) ・作文問題 ・ワークシート ・定期考査 ・書写の筆遣い等 ・提出物	33%
主体的に学習に取り組む態度	・学習に見通しをもち、粘り強く学習に取り組み、学習内容等を自分で振り返ることができる。	・授業への取組(ワークシート・活動) ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	- 大陸と海洋の分布、緯度と経度、主な国々の名称と位置などから世界の諸地域構成を理解している。 - 日本の位置、世界各地との時差、日本の領域の特色など日本の地域構成を理解している。 - 世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。 - アジア州の特色について、基本的な内容を理解している。	- 授業中の観察 - 課題 - 定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	- 世界の国について自分の生活と結びつけて考えることができる。 - それぞれの地域が抱えている問題点を説明できる。 - 世界の国々の衣食住について、その特色を説明できる。 - 追求課題について自分の考えを表現できる。	- 授業中の観察 - 課題 - 定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	- 世界の各地域の地理的事柄に関心をもち、それぞれの特色を明らかにしようとしている。 - 日本の地域について関心をもち、地理的事柄に関心をもち、それぞれの特色を明らかにしようとしている。	- 授業中の観察 - 課題 - 提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各地域の特色について、基本的な内容を理解している。 ・文明の発生から縄文・弥生・飛鳥時代の出来事を理解できる。 ・各時代を比較してその変化を説明したり、まとめたりすることで、時代の特徴をつかむことができる。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・世界の国調べを通して、日本と世界とのつながりを色々な面からとらえ表現できる。 ・世界の各地域の特色を多面的・多角的にとらえて考えたことをまとめることができる。 ・歴史の出来事をさまざまな角度からとらえることができる。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・世界の各地域の地理的事柄に関心をもち、それぞれの特色を明らかにしようとしている。 ・文明の発生から縄文・弥生・飛鳥時代の出来事に関心をもち、それぞれの特色を明らかにしようとしている。	・授業中の観察 ・課題 ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・奈良、平安、鎌倉、室町時代の特色について、基本的な内容を理解している。 ・資料を読み取り、活用することができる。 ・各時代を比較してその変化を説明したり、まとめたりすることで、時代や文化の特徴をつかむことができる。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・各時代のできごとを理解し、歴史の流れについて説明できる。 ・歴史の出来事をさまざまな角度からとらえることができる。	・授業中の観察 ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・奈良、平安、鎌倉、室町時代の出来事に興味をもち、それぞれの特色を明らかにしようとしている。 ・自らの課題を見つけ取り組もうとしている。	・授業中の観察 ・学習プリント ・提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・正の数と負の数の必要性和意味を理解している。 ・正の数と負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正の数と負の数を用いて表したり処理したりすることができる。 ・自然数を素数の積として表すことができる。 ・文字を用いることの必要性和意味を理解している。 ・文字を用いた式における乗法と除法の表し方を知っている。 ・簡単な1次式の加法と減法の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを理解している。 ・数量の関係や法則などを式を用いて表したり読み取ったりすることができる。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・正の数と負の数を具体的な場面で活用することができる。 ・具体的な場面と関連付けて、1次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・正の数と負の数のよさについて考えようとしている。 ・正の数と負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・正の数と負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ・文字を用いることのよさについて考えようとしている。 ・文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・授業中の観察 ・振り返りレポート ・提出物 (ワーク、ノート等)	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	・方程式の必要性和意味及び方程式の中の文字や解の意味を理解している。 ・等式の性質と移項の意味を理解している。 ・簡単な1元1次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、1元1次方程式をつくることができる。 ・簡単な比例式を解くことができる。 ・関数関係の意味を理解している。 ・比例、反比例について理解している。 ・座標の意味を理解している。 ・比例、反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。 ・平面図形についての基本的な概念や用語の意味を理解している。 ・記号を使って図形や図形の関係を表したり、読み取ったりすることができる。 ・平行移動、対称移動及び回転移動について理解している。 ・角の二等分線、線分の垂直二等分線、垂線などの基本的な作図の方法を理解している。 ・おうぎ形の弧の長さ、面積、中心角を求めることができる。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	・等式の性質を基にして、1元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・1元1次方程式や比例式を具体的な場面で活用することができる。 ・比例、反比例として捉えられる2つの数量について、表、式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ・比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 ・図形の移動に着目し、2つの図形の関係について考察し表現することができる。 ・図形の性質に着目し、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・基本的な作図や図形の移動を具体的な場面で活用することができる。 ・おうぎ形の弧の長さと面積の求め方を考察し表現することができる。	・授業中の観察 ・単元テスト ・小テスト ・課題 ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	・1元1次方程式の必要性和意味及び方程式の中の文字や解の意味を考えようとしている。 ・1元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・1元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 ・比例、反比例のよさについて考えようとしている。 ・比例、反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・比例、反比例を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 ・平面図形の性質や関係を捉えることのよさについて考えようとしている。 ・平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・図形の移動や作図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・授業中の観察 ・振り返りレポート ・提出物 (ワーク、ノート等)	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	- 空間図形についての基本的な概念や用語の意味を理解している。 - 空間における直線や平面の位置関係を知っている。 - 基本的な柱体や錐体、球の表面積と体積を求めることができる。 - ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を理解している。 - コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理したり、データの範囲や代表値、相対度数、累積度数、累積相対度数などを求めたりすることができる。 - 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解している。	- 授業中の観察 - 単元テスト - 小テスト - 課題 - 定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	- 空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えたり、空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだしたりすることができる。 - 立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。 - 目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。 - 多数の観察や多数回の試行の結果を基にして、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。	- 授業中の観察 - 単元テスト - 小テスト - 課題 - 定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	- 空間図形の性質や関係を捉えることのよさについて考えようとしている。 - 空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - 空間図形の性質や関係を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 - ヒストグラムや相対度数、多数の観察や多数回の試行によって得られる確率などのよさについて考えようとしている。 - データの分布や不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - ヒストグラムや相対度数、多数の観察や多数回の試行によって得られる確率などを活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたり、多面的に捉え考えようとしたりしている。	- 授業中の観察 - 振り返りレポート - 提出物 (ワーク、ノート等) - 定期考査	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	• いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察、生物の特徴と分類の仕方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 • いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、植物の体の共通点と相違点、動物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 • 身の回りの物質の性質や変化に着目しながら、身の回りの物質とその性質、気体の発生と性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	• 定期考査 • ワークシートの書き込み • 観察、実験の技能 • 小テスト等	34%
思考力・判断力・表現力	• 生物の観察と分類の仕方についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 • 生物の体の共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 • 物質のすがたについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	• 定期考査 • ワークシートの記述内容 • 観察、実験シートの記述内容 • 学習記録シートの記述内容等	33%
主体的に学習に取り組む態度	• 生物の観察と分類の仕方に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 • 生物の体の共通点と相違点に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 • 物質のすがたに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	• 授業の取組み • 学習記録シートの内容等 • 提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	- 身の回りの物質の性質や変化に着目しながら、水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 身の回りの物質の性質や変化に着目しながら、状態変化と熱、物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 光と音に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 力の働きに関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、力の働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	- 定期考査 - ワークシートの書き込み - 観察、実験の技能 - 小テスト等	34%
思考力・判断力・表現力	- 水溶液について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。 - 状態変化について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。 - 光と音について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質の規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。 - 力の働きについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、力の働きの規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。	- 定期考査 - ワークシートの記述内容 - 観察、実験シートの記述内容 - 学習記録シートの記述内容等	33%
主体的に学習に取り組む態度	- 水溶液に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 状態変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 光と音に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 力の働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	- 授業の取組み - 学習記録シートの内容等 - 提出物	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	- 大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、身近な地形や地層、岩石の観察についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、地層の重なりと過去の様子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、火山活動と火成岩、地震の伝わり方と地球内部の働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 - 大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、自然の恵みと火山災害・地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	- 定期考査 - ワークシートの書き込み - 観察、実験の技能 - 小テスト等	34%
思考力・判断力・表現力	- 身近な地形や地層、岩石の観察について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見い出して表現しているなど、科学的に探究している。 - 地層の重なりと過去の様子について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見い出して表現しているなど、科学的に探究している。 - 火山と地震について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見い出して表現しているなど、科学的に探究している。 - 自然の恵みと火山災害・地震災害について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、火山活動や地震発生仕組みとの関係性などを見い出して表現しているなど、科学的に探究している。	- 定期考査 - ワークシートの記述内容 - 観察、実験シートの記述内容 - 学習記録シートの記述内容等	33%
主体的に学習に取り組む態度	- 身近な地形や地層、岩石の観察に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 地層の重なりと過去の様子に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 火山と地震に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 - 自然の恵みと火山災害・地震災害に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	- 授業の取組み - 学習記録シートの内容等 - 提出物	33%

英語科 令和7年度 第1学年1学期 評価・評定説明資料

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	聞くこと [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 1年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について（はっきりと）話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 読むこと [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 1年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について書かれた文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 話すこと [やり取り] [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、1年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）伝え合う技能を身に付けている。 話すこと [発表] [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、1年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）話す技能を身に付けている。 書くこと [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、1年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身に付けている。	・定期考査 ・小テスト ・リスニングテスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ 簡単な商品説明や天気予報などを聞いて、必要な情報を聞き取っている。 ・ 自分の興味のある事柄についての簡単な説明（映画の予告編など）を聞いて、その大まかな内容を聞き取っている。 ・ 短く簡単なアナウンスやインタビューを聞いて、重要な情報を聞き取っている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ チラシや観光案内などを読んで、自分が必要な情報を読み取っている。 ・ 簡単な記事や自分あてのメールを読んで、その大まかな内容を読み取っている。 ・ 写真などをたよりに短い物語を読んで、そのあらすじをつかんでいる。 ・ 簡単な英語で書かれたパンフレットを読んで、その重要な情報を読み取っている。 話すこと [やり取り] コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ 自分の持ち物や好きなことについて即興で伝え合っている。 ・ 準備をした上で、メモを見ながら、簡単なやり取りをしている。 話すこと [発表] コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ 身近な人物について、即興で簡単な紹介している。 ・ 自分の興味のある事柄（好きな偉人や理想のロボットなど）について、準備した上で発表している。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ 自分を紹介する短い文章を書いている。 ・ 学校行事や町について、短く簡単な記事や紹介文を書いている。	・定期考査 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ 簡単な商品説明や天気予報などを聞いて、必要な情報を聞き取るようとしている。 ・ 自分の興味のある事柄についての簡単な説明（映画の予告編など）を聞いて、その大まかな内容を聞き取るようとしている。 ・ 短く簡単なアナウンスやインタビューを聞いて、重要な情報を聞き取るようとしている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ チラシや観光案内などを読んで、自分が必要な情報を読み取るようとしている。 ・ 簡単な記事や自分あてのメールを読んで、その大まかな内容を読み取るようとしている。 ・ 写真などをたよりに短い物語を読んで、そのあらすじをつかもうとしている。 ・ 簡単な英語で書かれたパンフレットを読んで、その重要な情報を読み取るようとしている。 話すこと [やり取り] コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ 自分の持ち物や好きなことについて即興で伝え合おうとしている。 ・ 準備をした上で、メモを見ながら、簡単なやり取りをしようとしている。 話すこと [発表] コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ 身近な人物について、即興で簡単な紹介しようとしている。 ・ 自分の興味のある事柄（好きな偉人や理想のロボットなど）について、準備した上で発表しようとしている。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・ 自分を紹介する短い文章を書こうとしている。 ・ 学校行事や町について、短く簡単な記事や紹介文を書こうとしている。	・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%

英語科 令和7年度 第1学年2学期 評価・評定説明資料

評価の観点	評価標準	評価方法	割合
知識及び技能	聞くこと [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 1年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について（はっきりと）話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 読むこと [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 1年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について書かれた文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 話すこと〔やり取り〕 [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、1年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）伝え合う技能を身に付けている。 話すこと〔発表〕 [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、1年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）話す技能を身に付けている。 書くこと [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的な話題について、1年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身に付けている。	・定期考査 ・小テスト ・リスニングテスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・簡単な商品説明や天気予報などを聞いて、必要な情報を聞き取っている。 ・自分の興味のある事柄についての簡単な説明（映画の予告編など）を聞いて、その大まかな内容を聞き取っている。 ・短く簡単なアナウンスやインタビューを聞いて、重要な情報を聞き取っている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・チラシや観光案内などを読んで、自分が必要な情報を読み取っている。 ・簡単な記事や自分あてのメールを読んで、その大まかな内容を読み取っている。 ・写真などをたよりに短い物語を読んで、そのあらすじをつかんでいる。 ・簡単な英語で書かれたパンフレットを読んで、その重要な情報を読み取っている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の持ち物や好きなことについて即興で伝え合っている。 ・準備をした上で、メモを見ながら、簡単なやり取りをしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・身近な人物について、即興で簡単な紹介している。 ・自分の興味のある事柄（好きな偉人や理想のロボットなど）について、準備した上で発表している。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分を紹介する短い文章を書いている。 ・学校行事や町について、短く簡単な記事や紹介文を書いている。	・定期考査 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・簡単な商品説明や天気予報などを聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。 ・自分の興味のある事柄についての簡単な説明（映画の予告編など）を聞いて、その大まかな内容を聞き取ろうとしている。 ・短く簡単なアナウンスやインタビューを聞いて、重要な情報を聞き取ろうとしている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・チラシや観光案内などを読んで、自分が必要な情報を読み取ろうとしている。 ・簡単な記事や自分あてのメールを読んで、その大まかな内容を読み取ろうとしている。 ・写真などをたよりに短い物語を読んで、そのあらすじをつかもうとしている。 ・簡単な英語で書かれたパンフレットを読んで、その重要な情報を読み取ろうとしている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の持ち物や好きなことについて即興で伝え合おうとしている。 ・準備をした上で、メモを見ながら、簡単なやり取りをしようとしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・身近な人物について、即興で簡単な紹介しようとしている。 ・自分の興味のある事柄（好きな偉人や理想のロボットなど）について、準備した上で発表しようとしている。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分を紹介する短い文章を書こうとしている。 ・学校行事や町について、短く簡単な記事や紹介文を書こうとしている。	・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%

英語科 令和7年度 第1学年3学期 評価・評定説明資料

評価の観点	評価標準	評価方法	割合
知識及び技能	聞くこと [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 1年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について（はっきりと）話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。 読むこと [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 1年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題について書かれた文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 話すこと〔やり取り〕 [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的话题について、1年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）伝え合う技能を身に付けている。 話すこと〔発表〕 [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的话题について、1年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを、（即興で）話す技能を身に付けている。 書くこと [知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 日常的话题について、1年生で学ぶ言語材料などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身に付けている。	・定期考査 ・小テスト ・リスニングテスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・簡単な商品説明や天気予報などを聞いて、必要な情報を聞き取っている。 ・自分の興味のある事柄についての簡単な説明（映画の予告編など）を聞いて、その大まかな内容を聞き取っている。 ・短く簡単なアナウンスやインタビューを聞いて、重要な情報を聞き取っている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・チラシや観光案内などを読んで、自分が必要な情報を読み取っている。 ・簡単な記事や自分あてのメールを読んで、その大まかな内容を読み取っている。 ・写真などをたよりに短い物語を読んで、そのあらすじをつかんでいる。 ・簡単な英語で書かれたパンフレットを読んで、その重要な情報を読み取っている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の持ち物や好きなことについて即興で伝え合っている。 ・準備をした上で、メモを見ながら、簡単なやり取りをしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・身近な人物について、即興で簡単な紹介している。 ・自分の興味のある事柄（好きな偉人や理想のロボットなど）について、準備した上で発表している。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分を紹介する短い文章を書いている。 ・学校行事や町について、短く簡単な記事や紹介文を書いている。	・定期考査 ・小テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	聞くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・簡単な商品説明や天気予報などを聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。 ・自分の興味のある事柄についての簡単な説明（映画の予告編など）を聞いて、その大まかな内容を聞き取ろうとしている。 ・短く簡単なアナウンスやインタビューを聞いて、重要な情報を聞き取ろうとしている。 読むこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・チラシや観光案内などを読んで、自分が必要な情報を読み取ろうとしている。 ・簡単な記事や自分あてのメールを読んで、その大まかな内容を読み取ろうとしている。 ・写真などをたよりに短い物語を読んで、そのあらすじをつかもうとしている。 ・簡単な英語で書かれたパンフレットを読んで、その重要な情報を読み取ろうとしている。 話すこと〔やり取り〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分の持ち物や好きなことについて即興で伝え合おうとしている。 ・準備をした上で、メモを見ながら、簡単なやり取りをしようとしている。 話すこと〔発表〕 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・身近な人物について、即興で簡単な紹介しようとしている。 ・自分の興味のある事柄（好きな偉人や理想のロボットなど）について、準備した上で発表しようとしている。 書くこと コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、 ・自分を紹介する短い文章を書こうとしている。 ・学校行事や町について、短く簡単な記事や紹介文を書こうとしている。	・パフォーマンステスト ・ワークシート ・ノート ・授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【鑑賞】 ・曲想と音楽の構造の関わりについて理解している。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解している。 ・発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 【器楽】 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 ・演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	【鑑賞】 ・音色、旋律、形式を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことや感受したことの関わりについて考える。 ・曲の評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【歌唱】 ・音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【器楽】 ・音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫している。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	【鑑賞】 ・曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 【器楽】 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【鑑賞】 ・曲想と音楽の構造の関わりについて理解している。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。 【創作】 ・音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	【鑑賞】 ・音色、旋律、強弱を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことや感受したことの関わりについて考える。 ・曲の評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【歌唱】 ・音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【創作】 ・リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	【鑑賞】 ・曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 【創作】 ・音のつながり方に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【鑑賞】 ・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解している。 ・発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	【鑑賞】 ・音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えることができる。 ・生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【歌唱】 ・音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	【鑑賞】 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【歌唱】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	・定期考査 ・実技テスト ・ワークシート ・授業観察	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	技色相などの色の仕組みを理解し、三原色の基本的な混色ができる。 知形や色彩の組み合わせが感情にもたらす効果や造形的な特徴をもとに、全体のイメージでとらえることを理解している。 知形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージでとらえることを理解している。 技材料や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考え、見通しをもって表している。	・授業観察 ・クロッキー帳（ワークシート） ・作品 ・期末考査	34%
思考力・判断力・表現力	発身近なものの特徴、よさや美しさから主題を生み出し、描きたいものを考えながら心豊かに表現する構想を練っている。 鑑造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。 発伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容のイメージなどから主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどとの調和を考えながら表現する構想を練っている。 鑑伝える目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	・授業観察 ・クロッキー帳（アイデアスケッチ、ワークシート） ・作品 ・期末考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	発美術の創造活動の喜びを味わい、身近なものや自然がもつ特徴、よさや美しさをもとに表す学習活動に楽しく取り組もうとしている。 鑑美術の創造活動の喜びを味わい、身近なものなどを表した作品の鑑賞の学習活動に楽しく取り組もうとしている。 発美術の創造活動の喜びを味わい、伝える目的や機能をもとにロゴタイプやマークで表す学習活動に楽しく取り組もうとしている。 鑑美術の創造活動の喜びを味わい、伝える目的や機能をもったロゴタイプやマークの鑑賞の学習活動に楽しく取り組もうとしている。	・授業観察 ・クロッキー帳（学習カード、ワークシート） ・作品	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	知形や色彩などが感情にもたらす効果や、人間や動物がもつ動きや量感など造形的な特徴などをもとに、よさや美しさ、生命感を全体のイメージでとらえることを理解している。 技材料の生かし方を身につけ、意図に応じて制作方法を工夫し、材料の特性などから制作の順序を考え、見通しをもって表している。 知形や色彩などの性質や、それらが感情にもたらす効果をもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。 技描画材料の生かし方を身につけ、意図に応じて描き方を工夫して表している。 知形や色彩の組み合わせが感情にもたらす効果や造形的な特徴をもとに、全体のイメージでとらえることを理解している。 知形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージでとらえることを理解している。。	・授業観察 ・クロッキー帳（ワークシート） ・作品 ・期末考査	34%
思考力・判断力・表現力	発人間や動物から感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、生命感などから主題を生み出し、全体の構成を考えながら心豊かに表現する構想を練っている。 鑑作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 鑑江戸時代の美術作品に見られる表現の特質などから、造形的なよさや美しさを感じ取り、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 発偶然生じた形や色彩の特徴や美しさ、組み合わせの面白さから主題を生み出し、全体の構成を考えながら心豊かに表現する構想を練っている。 鑑線や色彩による表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 発構成や装飾の目的や条件などをもとに、対象の特徴などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えながら、表現する構想を練っている。 鑑構成や装飾の目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	・授業観察 ・クロッキー帳（アイデアスケッチ、ワークシート） ・作品 ・期末考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	発美術の創造活動の喜びを味わい、人間や動物がもつよさや美しさをもとに表す学習活動に楽しく取り組もうとしている。 鑑美術の創造活動の喜びを味わい、人間や動物がもつ形や色彩、生命感などを表した作品の鑑賞の学習活動に楽しく取り組もうとしている。 発美術の創造活動の喜びを味わい、偶然から生まれる形や色彩のよさや美しさをもとに抽象的に表す学習活動に楽しく取り組もうとしている。 鑑美術の創造活動の喜びを味わい、抽象表的に表現された作品の鑑賞の学習活動に楽しく取り組もうとしている。 発美術の創造活動の喜びを味わい、構成や装飾の目的や機能をもとに表す学習活動に楽しく取り組もうとしている。 鑑美術の創造活動の喜びを味わい、構成や装飾の目的や機能をもった作品の鑑賞の学習活動に楽しく取り組もうとしている。	・授業観察 ・クロッキー帳（学習カード、ワークシート） ・作品	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	技 主題や表現意図にあった用具や表現方法で制作している。 知 形や色彩、木の性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージでとらえることを理解している。 技 木や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考え、見通しをもって表している。	・授業観察 ・クロッキー帳（ワークシート） ・作品 ・期末考査	34%
思考力・判断力・表現力	発 使う目的や条件などをもとに、使用する者の気持ち、木の特徴などから主題を生み出し、使いやすさや機能と美しさなどの調和を考えながら、表現する構想を練っている。 鑑 使う目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	・授業観察 ・クロッキー帳（アイデアスケッチ、ワークシート） ・作品 ・期末考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	発 美術の創造活動の喜びを味わい、生活で使う目的や機能をもとに木で表す学習活動に楽しく取り組もうとしている。 鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、生活で使う目的や機能をもった木工作品の鑑賞の学習活動に楽しく取り組もうとしている。	・授業観察 ・クロッキー帳（学習カード、ワークシート） ・作品	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【体づくり運動】 ・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。 【陸上競技】 ・陸上競技は、それぞれの種目で主として高まる体力要素が異なることについて、言ったり書き出したりしている。 【短距離走・リレー】 ・クラウチングスタートから徐々に上体を起こしていき加速することができる。 ・自己に合ったピッチとストライドで速く走ることができる。 ・リレーでは、次走者がスタートするタイミングやバトンを受け渡すタイミングを合わせることができる。 【球技】 ・球技について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。 【水泳】 ・水泳について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。 ・背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。 ・バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・学習カード ・授業観察 ・実技テスト ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	【体づくり運動】 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【陸上競技】 ・提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えている。 ・提供された練習方法から、自己の課題に応じて、動きの習得に適した練習方法を選んでいる。 ・練習や競争する場面で、最善を尽くす、勝敗を受け入れるなどのよい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 ・学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えている。 ・体力や技能の程度、性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための練習や競争を行う方法を見付け、仲間に伝えている。 【球技】 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【水泳】 ・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・学習カード ・授業観察 ・実技テスト ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	【体づくり運動】 ・体づくり運動に積極的に取り組もうとするとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話合いに参加しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。 【陸上競技】 ・陸上競技の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとしている。 ・用具等の準備や後片付け、記録などの分担した役割を果たそうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。 ・健康・安全に留意している。 【球技】 ・球技に積極的に取り組もうとするとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。 【水泳】 ・水泳に積極的に取り組もうとするとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしてしたり、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。	・学習カード ・授業観察 ・実技テスト ・定期考査	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【器械運動】 - 器械運動について、技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 - マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 【長距離走】 - 腕に余分な力を入れないでリラックスして走ることができる。 - 自己に合ったピッチとストライドで、上下動の少ない動きで走ることができる。 - ペースを一定にして走ることができる。 【走り幅跳び】 - 自己に適した距離、又は歩数の助走をすることができる。 - 踏切線に足を合わせて踏み切ることができる。 - かがみ跳びなどの空間動作からの流れの中で着地することができる。 【柔道】 - 武道について技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 - 柔道では、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、投げたり抑えたりするなどの簡易な攻防をすることができる。 【ダンス】【組体操】 - ダンスについて、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 - 組体操の特性や成り立ち、技術の名称や行い方について、理解している。また、組体操に関連して高まる体力について、理解している。 - 創作ダンスでは、多様なテーマから表現したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。 - 組体操ではバランスを保ったり、支えたりしながら基本的な技を行うことができる。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	【器械運動】 - 技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【陸上競技】 - 提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えている。 - 提供された練習方法から、自己の課題に応じて、動きの習得に適した練習方法を選んでいる。 - 練習や競争する場面で、最善を尽くす、勝敗を受け入れるなどのよい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 - 学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えている。 【柔道】 - 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【ダンス】【組体操】 - 表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	【器械運動】 - 器械運動に積極的に取り組もうとするとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。 【陸上競技】 - 陸上競技の学習に積極的に取り組もうとしている。 - 勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとしている。 - 用具等の準備や後片付け、記録などの分担した役割を果たそうとしている。 - 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。 - 健康・安全に留意している。 【柔道】 - 武道に積極的に取り組もうとするとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとする、分担した役割を果たそうとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。 【ダンス】【組体操】 - ダンスや組体操に積極的に取り組もうとするとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	33%

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	【球技】 - 球技について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 - ゴール型では、ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 - ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 - ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。 【体育理論】 - 運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要性及び競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから生みだされ発展してきたことを理解している。 - 運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があることを理解している。 - 世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見付けたり、工夫したりすることが大切であることを理解している。 ※体育理論については「技能」に係る評価の対象がないことから、「技能」の評価規準は設定していない。 【保健分野】 - 健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。また、疾病は、主体の要因と環境の要因が関わり合って発生することを理解している。 - 健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解している。 - 身体には、多くの器官が発育し、それに伴い、様々な機能が発達する時期があること。また、発育・発達の時期やその程度には、個人差があることを理解している。 - 思春期には、内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることを理解している。 - 知的機能、情意機能、社会性などの精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達すること。また、思春期においては、自己の認識が深まり、自己形成がなされることを理解している。 - 精神と身体は、相互に影響を与え、関わっていること。欲求やストレスは、心身に影響を与えることがあること。また、心の健康を保つには、欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解しているとともに、それらに対処する技能を身に付けている。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	【球技】 - 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【体育理論】 - 運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断しているとともに、他者に伝えている。 【保健分野】 - 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 - 心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	【球技】 - 球技に積極的に取り組もうとするとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。 【体育理論】 - 運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。 【保健分野】 - 健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。 - 心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。	- 学習カード - 授業観察 - 実技テスト - 定期考査	33%

(技術分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	
知識及び技能	＜情報の技術＞ - 生活や社会で利用されている情報の技術についての基礎的な理解とそれらに係る技能を身に付けている。 - 情報のデジタル化や処理の自動化，システム化，情報セキュリティなどに関わる基礎的な技術の仕組みについて理解している。 ＜生物育成の技術＞ - 作物，動物及び水産生物の成長，生態についての科学的な原理・法則を理解している。 - 生物の育成環境を調節する方法などの基礎的な技術の仕組みを理解している。 - 安全・適切な栽培又は飼育，検査等ができる技能を身に付けている。 - 生活や社会に果たす役割や影響に基づいた生物育成の技術の概念を理解している。	- デジタル作品 - ワークシート - レポート - 定期考査 - 実習 - 栽培日誌 - ワークシート - 定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	＜情報の技術＞ - 生活や社会の中から情報の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付けている。 - 情報の技術の見方・考え方を働かせて，問題を見いだして課題を設定し解決できる力を身に付けている。 ＜生物育成の技術＞ - 生物育成の技術に込められた工夫を読み取る力を身に付けている。 - 生物育成の技術の見方・考え方を働かせて，問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付けている。 - よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，生物育成の技術を評価し，適切に選択，管理・運用したり，新たな発想に基づいて改良，応用したりする力を身に付けている。	- デジタル作品 - ワークシート - レポート - 定期考査 - 実習 - 栽培日誌 - ワークシート - 定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	＜情報の技術＞ - よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に情報の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付けている。 ＜生物育成の技術＞ - よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に生物育成の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付けている。	- 振り返りレポート - ワークシート - レポート - 振り返りレポート - ワークシート - レポート	33%

(技術分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	
知識及び技能	<生物育成の技術> ・作物、動物及び水産生物の成長、生態についての科学的な原理・法則を理解している。 ・生物の育成環境を調節する方法などの基礎的な技術の仕組みを理解している。 ・安全・適切な栽培又は飼育、検査等ができる技能を身に付けている。 ・生活や社会に果たす役割や影響に基づいた生物育成の技術の概念を理解している。 <材料と加工の技術> ・主な材料や加工についての科学的な原理・法則を理解している。 ・材料の製造方法や成形方法などの基礎的な技術の仕組みを理解している。 ・製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査等ができる技能を身に付けている。 ・生活や社会に果たす役割や影響に基づいた材料と加工の技術の概念の理解している。	・調べ学習レポート ・ワークシート ・定期考査 ・実習 ・木工作品 ・ワークシート ・レポート ・定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	<生物育成の技術> ・生物育成の技術に込められた工夫を読み取る力を身に付けている。 ・生物育成の技術の見方・考え方を働かせて、問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付けている。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を評価し、適切に選択、管理・運用したり、新たな発想に基づいて改良、応用したりする力を身に付けている。 <材料と加工の技術> ・材料と加工の技術に込められた工夫を読み取る力を身に付けている。 ・材料と加工の技術の見方・考え方を働かせて、問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付けている。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切に選択、管理・運用したり、新たな発想に基づいて改良、応用したりする力を身に付けている。	・調べ学習レポート ・ワークシート ・定期考査 ・実習 ・木工作品 ・ワークシート ・レポート ・定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	<生物育成の技術> ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に生物育成の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付けている。 <材料と加工の技術> ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に材料と加工の技術を工夫し想像しようとする実践的な態度を身に付けている。	・振り返りレポート ・ワークシート ・レポート ・振り返りレポート ・ワークシート ・レポート	33%

(技術分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	
知識及び技能	<材料と加工の技術> ・ 主な材料や加工についての科学的な原理 ・ 法則を理解している。 ・ 材料の製造方法や成形方法などの基礎的な技術の仕組みを理解している。 ・ 製作に必要な図をかき，安全・適切な製作や検査等ができる技能を身に付けている。 ・ 生活や社会に果たす役割や影響に基づいた材料と加工の技術の概念の理解している。	・ 実習 ・ 木工作品 ・ ワークシート ・ レポート ・ 定期考査	34%
思考力・判断力・表現力	<材料と加工の技術> ・ 材料と加工の技術に込められた工夫を読み取る力を身に付けている。 ・ 材料と加工の技術の見方・考え方を働かせて，問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付けている。 ・ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，材料と加工の技術を評価し，適切に選択，管理・運用したり，新たな発想に基づいて改良，応用したりする力を身に付けている。	・ 実習 ・ 木工作品 ・ ワークシート ・ レポート ・ 定期考査	33%
主体的に学習に取り組む態度	<材料と加工の技術> ・ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に材料と加工の技術を工夫し想像しようとする実践的な態度を身に付けている。	・ 振り返りレポート ・ ワークシート ・ レポート	33%

(家庭分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	<u>A 家族・家庭生活（１）「自分の成長と家族・家庭生活」</u> 自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解しているとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 <u>B 衣食住の生活（１）「食事の役割と中学生の栄養の特徴」</u> ・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康によい食習慣について理解している。 <u>B 衣食住の生活（２）「中学生に必要な栄養を満たす食事」</u> ・栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特徴について理解している。 ・中学生に必要な食品の種類と概量が分かり、１日分の献立作成の方法について理解している。	・定期考査 ・製作物や提出物 ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	<u>A 家族・家庭生活（１）「自分の成長と家族・家庭生活」</u> 自分の成長と家族との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 <u>B 衣食住の生活（１）「食事の役割と中学生の栄養の特徴」</u> 自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <u>B 衣食住の生活（２）「中学生に必要な栄養を満たす食事」</u> 中学生の１日分の献立について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・定期考査 ・レポートなどの課題 ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	<u>A 家族・家庭生活（１）「自分の成長と家族・家庭生活」</u> 自分の成長と家族や家庭生活との関わりについての学習を通して、よりよい家庭生活の実践に向けて課題の解決に主体的に取り組んだり、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <u>B 衣食住の生活（１）「食事の役割と中学生の栄養の特徴」</u> よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <u>B 衣食住の生活（２）「中学に必要な栄養を満たす食事」</u> よりよい生活の実現に向けて、中学に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・ワークシート ・授業観察 ・自己評価や相互評価	33%

(家庭分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	<u>B 衣食住の生活（４）「衣服の選択と手入れ」</u> ・衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 <u>B 衣食住の生活（５）「生活を豊かにするための布を用いた製作」</u> ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	・定期考査 ・製作物や提出物 ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	<u>B 衣食住の生活（４）「衣服の選択と手入れ」</u> 衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <u>B 衣食住の生活（５）「生活を豊かにするための布を用いた製作」</u> 資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・定期考査 ・レポートなどの課題 ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	<u>B 衣食住の生活（４）「衣服の選択と手入れ」</u> よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <u>B 衣食住の生活（５）「生活を豊かにするための布を用いた製作」</u> よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・ワークシート ・授業観察 ・自己評価や相互評価	33%

(家庭分野)

評価の観点	評価規準	評価方法	割合
知識及び技能	<u>B 衣食住の生活（５）住居の機能と安全な住まい方</u> ・住居の基本的な機能について理解している。 ・家族の生活と住空間との関わりが分かりについて理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 ・自然災害への事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・定期考査 ・製作物や提出物 ・ワークシート ・授業観察	34%
思考力・判断力・表現力	<u>B 衣食住の生活（５）住居の機能と安全な住まい方</u> ・住生活について問題を見いだして課題を設定している。 ・家族の安全を考えた住空間の課題について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 ・社会や環境に配慮した住生活について考え、工夫している	・定期考査 ・レポートなどの課題 ・ワークシート ・授業観察	33%
主体的に学習に取り組む態度	<u>B 衣食住の生活（５）住居の機能と安全な住まい方</u> ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・ワークシート ・授業観察 ・自己評価や相互評価	33%